

2 目標達成計画

事業所名： グループホーム 宮ノ里

作成日： 令和3年11月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	59	職員の自己評価が低かったのはなぜか？を掘り下げる。どのような表情、姿を目指すのかを、入居者別に検討することが出来ていない。	職員が支援することで、入居者の生き生きとした表情や姿を見ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 参考項目36、37を再検討し、プライバシーに欠ける場面、感覚のズレを感じる場面を確認する。 日常会話で話しやすい雰囲気づくりについて検討する。 入居者の希望を把握し、職員間で共有する。 	4 か月
2	4	運営推進会議に入居者が参加する事に消極的である。	基準省令85条にある、利用者参加を検討する。	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議において、目標を理解していただき、実行するために配慮する点、意見などを確認する。 その次の会議に実際に参加していただき、参加状況に改善点などはないかを確認する。 	4 か月
3	35	これまで、日中の避難訓練は行っていたが、夜間に実施するには、入居者の安全面や職員のシフトなどを理由に避けていた面がある。	夜間の避難訓練を実施し、課題と対応を検討する。	災害が夜間に発生した場合に、想定される危険な人員不足による避難の困難な面を挙げ、問題点を確認する。実際に夜間に、夜勤者のみで訓練を行ってみる。その反省を基に、夜間のマニュアルを作成し周知する。入居者の健康面を考慮し、訓練は冬季は避け、暖かくなってから行いたい。	6 か月
4					か月